



Weekly Report



ロータリーは出会いのひろば

佐世保北ロータリークラブ 2011～2012年度 RI 会長 / カルヤン・パネルジー ガバナー/ 岩永信昭

会長/中島閔二 幹事/深町 等 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール(毎週月曜日)
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数44名 出席 28名 欠 席 7名 出席規定免除会員(9) 出席 3名 ビジター 3名 出 席 率 83.33%
 【前々回】会員数44名 出席 29名 メークアップ 5名 出席規定免除会員(9) 出席 7名 修正出席率 97.62%

《ゲスト卓話》

「消防活動の広域化と住民の係わり」

中央消防署 署長 梶山茂樹 氏



経済の高度成長とともに都市構造の変化、交通手段の発達等、消防に係る環境対応に加え、平成7年の阪神淡路大震災、今年3月11日に発生した東日本大震災の教訓により、行政と

してできることは何か? 行政による対応のみでは被災者の救助や消火活動等に限界があるのではないかと

これらの課題について、国、県、市が横並びで検討が行われてきました。

1. 緊急消防援助隊

市民の生命・身体・財産を守ることを任務とする消防機関は、法律に基づき、原則として、市町村単位で運営されています。

各消防機関には消火・救急・救助活動を実施する精鋭部隊が置かれており、地域住民の「安全・安心」を守っています。

しかしながら、大規模災害が発生したとき、被災地の消防機関だけでは、対処できないことも想定されます。そんなとき、被災地の要請を受け、空から・陸から応援部隊が駆けつけます。

この応援部隊こそが、すなわち「緊急消防援助隊」で地域を越えた消火・救急・救助活動を実施します。行政手法として平成7年の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、平成7年に緊急消防援助隊が創設され、平成15年6月の消防組織法の改正により法制化され、翌年の4月に新たに発足しました。

この制度は、消防組織法第45条第4項の規定に基づき、消防庁長官が登録することとしており、現在、登録して

いる全国の部隊数は4,354部隊、となっており、九州地区は464部隊が登録しております。

ちなみに、佐世保市消防局は、14部隊、50名を登録しています。

2. 自主防災組織

住民自身・相互の活動体制をいかに整えるか、市民と共に何かできないか?との気運の高まりにより、自主防災組織の結成促進が強く謳われてきました。

阪神・淡路大震災では、近隣住民の方々が力を合わせ助け出し、瓦礫の下から救出された人のうち約8割がこのような人達により助け出されたとの報告があつております。

地域社会におけるつながり、結びつきといったコミュニティ機能は、住民同士の支え合いや危険要因の除去、注意喚起等災害だけでなく様々な問題を解決する際に、その役割を果たしてきました。

しかし、現代社会では生活様式の多様化、少子高齢化社会の進展、さらには核家族化、単身世帯の増加にみられる世帯構成の変化等、様々な要因によって、かつての「向こう三軒両隣」といった密接な人間関係が崩壊しつつあり、社会生活とのつながり、近隣住民との結びつきが希薄になりつつあると言われております。

阪神・淡路大震災においても、多くの人々が近隣住民によって助け出されたとの事実が物語っておりますように、やはり、近隣住民との結びつきが如何に重要か再認識させられました。

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する組織です。

まずは、「自分の身を自分の努力によって守る」(自助)、次に「地域や近隣の人が互いに協力し合う」(共助)、それらを「国や県、市の行政、消防などの防災機関による救助・援助等」(公助)が有機的につながることにより、被害の軽減を図ることができると確信し、住民が安心・安全に暮らすための取組みをさらに一歩進めて行きます。

《会長挨拶》

中島 閏二 会長

今日は12月最初の例会です。そして師走です。2011年も残り一ヶ月を切りました。

例会回数もなんとか19回目を迎えることができました。これも、会員皆様のご支援とご協力の賜物と感謝いたしております。

そして、次年度も始動をいたしましたようです。いよいよ新しい年へ向けてという感じがいたしております。

先週、緒方米山カンセラーと共に、出前卓話のため、全 恵受さんを引率して、今度は唐津RCを訪問してまいりました。

唐津RCは会員数54名で、6年前、本庄ガバナーを輩出いたしております。

例会はもちろん、点鐘で始まるわけですが、点鐘と共に、全員が握手ではじまります。少々戸惑いました。全員とは握手はできませんでしたが何人と握手したかは覚えていません。

食事は、毎回出前だそうです。我々が訪問した時の出前は「中にぎり寿司」といったところでしょうか、そんな出前の食事でした。

恵受さんの卓話は、7回目の卓話ということで、緊張もしなくなったそうです。卓話は回を増すごとに上手になっているようです。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

《幹事報告》

深町 等 幹事

1. 例会変更

・伊万里西RC

12月15日（木）18：30～

ロイヤルチェスター伊万里（家族親睦会）

12月29日（木）休会（定款第6条第1節）

1月 5日（木）休会（定款第6条第1節）

1月12日（木）18：30 割烹 松嘉（新年会）

・松浦RC

12月 9日（金）18：30～

松浦シティホテル（クリスマス家族会）

12月23日（金）休会（定款第6条第1節）

12月30日（金）休会（定款第6条第1節）

・佐世保東南RC

12月14日（水）12：30→19：00

しぐれ茶屋（忘年家族例会）

12月28日（水）1月4日（水）休会

（定款第6条第1節）

・ハウステンボス佐世保RC

12月 6日（火）12：30→レストラン「トロティネ」
（レンブラントホール使用不可日のため）

2. 来 信

・財）ロータリー米山記念奨学会

米山功労クラブ感謝状

・ロータリーの友事務所

ロータリーの友 12月号

・ガバナー事務所

①RI会長エレクト 田中作次様よりロータリーカード推進のお願い

②ガバナー・ノミニ宣言

平戸RC 塩澤恒雄 君

※対候補者を推薦するクラブは12/16までにその氏名を書いて提出下さい。

③ガバナー月信 12月号

・有田RC 有田RC創立50周年式典のお礼状

・佐世保工業高等専門学校

「国際的協業による実践的若年技術者の育成フォーラム」の開催について（ご案内）

日 時：平成23年12月 9日（金）13：30～15：00

場 所：HTB・JR全日空ホテル1階宴会場

鳳西の間 入場無料

・一般財団法人比国育英金バギオ基金

2010年度事業報告書の送付と基金への寄付のお願い

3. 依頼伝達

①本日、各委員長さんへ半期の委員会活動報告用紙を配布いたします。12/19（月）の第3回クラブ協議会にて発表していただきますので 12/16（金）までに必ず事務局まで提出をお願いいたします。

②12/12（月）次回例会はホテルヨーロッパにて忘年家族会となっております。バスの配車表が出来ましたらお送りいたします。

《今月の結婚祝い》

S. 55. 12. 6 相良一三・由貴子夫妻

S. 56. 12. 6 吉澤俊介・陽子夫妻

《今月の誕生祝い》

S. 18. 12. 8 日高省三 君 S. 28. 12. 1 蒲池芳明 君

《来訪ロータリアン》

佐世保中央RC 牛島義亮君 井上 亮君
八重野一洋君

《IMのご案内》

佐世保中央RC 牛島義亮君 井上 亮君
八重野一洋君

2011～2012年度 IM開催のお知らせ

2012年1月28日 土曜日 午後1時登録受付

九十九島観光ホテル 孔雀の間

基調講演

参議院議員 山東昭子様（東京恵比寿RC会員）

「復興と支援」

東日本大震災後の今、「復興と支援」をテーマに今ロータリアンとして何を考え行動していくのかを考えるフォーラムとします。是非 皆様のご参加をお願いいたします。

《委員会報告》

吉澤俊介 雑誌文献広報委員長

今月は家族月間です。ロータリアンの中には家族・親族で入会されている方が多く、中島会長のように兄弟で入会されておられる方も多くいらっしゃいます。ロータリーの友12月号では「われらロータリアンズ!」と題して、親族3人以上がロータリアンの特集がされています。その中で当クラブの松尾会員は青年会議所卒業後に長兄の「ロータリーはいい勉強になる」という奨めで当クラブに入会し良き友を得たとコメントされています。現在は弟の英機さん（佐世保中央）甥の圭祐さん（佐世保南）の3人がロータリアンです。

緒方信行 親睦活動委員

来週12月12日は忘年家族会です。多くのご参加をよろしくお願いいたします。景品の提供をお願いします。

隈本幹彦 クラブ奉仕委員長

明日12月6日、18:30より日吉屋で忘年会を兼ねて委員会を開催します。担当委員会の皆様宜しくお願いします。

中野雄一郎 次年度幹事

第一回被選理事会役員会にて、次年度のSAA委員長に中山誠会員を決定いたしましたのでご報告いたします。

《R I ニュース》

「ロータリー財団は私たちの一部です」

第2760地区の財団委員長である深谷友尋さんは、このメッセージを地区内すべてのロータリアンに伝え、「毎年あなたも100ドルを」を通じた寄付を奨励してきました。この努力が実を結び、2006年以来、地区内すべての82のクラブが、「毎年あなたも100ドルを」を通じ財団の年次プログラム基金 に寄付を行いました。年次プログラム基金は財団のプログラムや世界中で展開するロータリーのプロジェクトの資金源となっています。効果的なコミュニケーションが違いをもたらす同地区は、セミナー、研修、ニュースレターで寄付を呼びかけ、財団や未来の夢計画、「毎年あなたも100ドルを」について説明してきました。深谷さんは、最も重要なのは、単に配布資料に頼るのではなく、直接顔を合わせ、メッセージを伝えることだと言います。

ゾーン33（米国東海岸のいくつかの州）のロータリー財団コーディネーターであるジョー・マルケリンさんのも、深谷さんと同じように成功を収めている一人です。ゾーン内の790のクラブが、過去4年間に財団への寄付を行っています。

ゾーン33の成功の秘訣は何でしょうか。

目標を設定する「私たちは、寄付をしないクラブをゼロとし、それを継続することを目標として設定しました」と話すマルケリンさんは、この目標設定により、良い意味で地区間の競争意識が増したと言います。

「ゾーン内の15地区の地図を広げ、それぞれの地区の部分を切り取りました。セミナー中、切り取った各地区の地図をガバナー・エレクトに手渡し、寄付をしないクラブの数がゼロになったら、それを私に返送するようにお

願いしたんです。その結果、目標が達成されました」第7630地区（デラウェア州とメリーランド州の一部で、未来の夢試験地区）のエリック・グラブさんは、一番最初に地図を返送しました。地区の財団委員長であるグラブさんは、未来の夢試験地区であることが、この目標達成を大きく後押ししたと言います。同地区ではまた、ロータリー財団推進プログラムも実施しています。このプログラムの参加者は、「財団プログラムや方針について知識のある献身的なロータリアン」であるとグラブさんは話します。

《ニコニコBOX》

三谷秀和 親睦活動委員

佐世保中央RC

牛島義亮君 井上 亮君 八重野一洋君

北ロータリークラブ、中島会長を始めとする会員の皆様こんにちは！突然のメーキャップで驚かれています事と思います。来年1月28日に開催されるIM開催のご案内に参りました。どうぞ多数の会員様でご出席頂きます様宜しくお願い致します。ニコニコさせていただきます。

中島閏二 会長 永田武義 副会長 深町 等 幹事

本日は、佐世保消防局次長兼中央消防署長、梶山茂樹様には大変お忙しい中、卓話をさせていただいき有り難うございます。これからの消防について勉強していきたいと思えます。宜しくお願いします。また佐世保中央RCキャラバン隊として八重野幹事を初め皆様ようこそいらっしゃいました。

松尾辰二郎君

佐世保市消防局、中央消防署長 梶山茂樹様、快く卓話を引き受けて頂きありがとうございます。消防局のあり方についてじっくりとお話を聞かせていただきます。中央ロータリーの皆様方、IMのキャラバンご苦労様です。あんまり期待しないで下さい。私だけは必ず参加します。

藤井良介君

本日の卓話梶山様、御苦労様です。中央RC牛島さんIMの案内御苦労様です。プライベートではありますが牛島さんが、「カンレキ」の節目にフルマラソン（ホノルルマラソン）に参加されるとの事です。完走される事を祈念いたします。もし完走したらお祝いしましょう。

福田俊郎君

昨日の自見大臣を囲む会は皆様のおかげで盛大に終了できました。ありがとうございました。

小西宗十君 豊島揆一君 緒方信行君 宮原明夫君 西川正美君 吉澤俊介君 湯口純二君 峯 徳秀君 大鳥居 宏君 深堀昌二郎君 中野雄一郎君

梶山茂樹様、本日はようこそいらっしゃいました。卓話楽しみに拝聴いたします。

本日の合計 26,000円

累計 716,000円

クラブ会報委員会 委員長 / 蒲池芳明

委員 / 平石晃一

深堀 昌二郎

中井康晴

（記事担当者 深堀 昌二郎）